

21・老福連 第18回

職員研究 交流集会

in熊本

2018年

11/24(土) 25(日) 26(月)

会場

全体会・くまもと森都心プラザホール
(熊本市西区春日1丁目14-1)

分科会・大原学園(熊本市西区春日2丁目2-35)

参加費

3日間10,000円 2日間9,000円 1日間7,000円
一般市民の方は記念講演のみ無料

主催/21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会

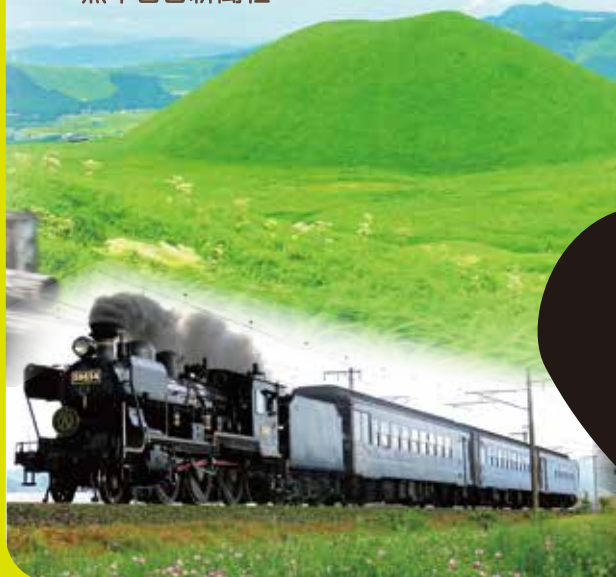
〒565-0824 大阪府吹田市山田西1-32-12-207
TEL:06-6170-1325 FAX:06-6170-1355
E-MAIL:roufuku@siren.ocn.ne.jp

後援/熊本県、熊本市、熊本県介護福祉士会、
熊本県社会福祉協議会、熊本県老人福祉施設協議会、
熊本市社会福祉協議会、熊本市老人福祉施設協議会、
KKTくまもと県民テレビ、KAB熊本朝日放送、
熊本日日新聞社

くまもとに
きてほしい
モン

〜ひきだそう内に秘めた情熱を〜

ほんなごっつ好きバイ!
ふくしの仕事



お問い合わせ

社会福祉法人くまもと福祉会

特別養護老人ホームたくまの里

〒861-8035 熊本市東区御領1丁目13-26

TEL:096-382-3222 FAX:096-382-3173

©2010 熊本県くまモン#K29418

参加呼びかけ

私たち「21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会」（略称：21・老福連）は実践交流と連携をめざした老人福祉の連絡組織として、2001年に発足いたしました。発足にあたって①介護保険導入の混乱と矛盾から高齢者を守る立場で、公的福祉の確立を目指すとともに、真の高齢者福祉、介護保険の在り方について実践を含めた意見交換を活発に行う。②高齢者主体の援助実践、ケアの質、暮らしの内容を豊かにするため、「職員研究交流集会」を開催する。③老人福祉の向上をめざす活動、社会保障を守る活動などを諸団体と共同、連携し積極的に進める。これらを目標に掲げ、毎年「実践・交流・連携」を重ねてきました。

この集会は上記の目的に沿った3日間で構成されています。その中でも分科会は、参加者が仕事への誇りを持ち、勇気と元気を得ることを目的にしています。単なる事例発表ではなく、一日をかけて参加者全員がテーマに沿って本音で語り合い、今後の豊かな援助実践につなげる内容となっています。

高齢者福祉に携わる全国の仲間と一緒に学びを深めて、希望と元気をもち帰れる職員研究交流集会となるよう、多くのおみなさまのご参加をお待ちしております。

日 程

2018年11月24日（土）25日（日）26日（月）

会 場

全体会 くまもと森都心プラザホール

熊本市西区春日1丁目14-1

分科会 大原学園

熊本市西区春日2丁目2-35

参加費

3日間 10,000円 2日間 9,000円 1日間 7,000円

一般市民の方は記念講演のみ無料

〔1日目夜 交流会 9,000円〕

主 催

21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会

〒565-0824 大阪府吹田市山田西1-32-12-207

TEL：06-6170-1325 FAX：06-6170-1355

E-MAIL：roufuku@siren.ocn.ne.jp

申込方法

本要項の後半ページ、参加・宿泊等のご案内をご確認の上、「参加申込書」に必要事項をご記入いただき、FAXにて名鉄観光にお申し込みください。

- 一般参加者（記念講演のみ）は申込み不要です。
当日先着順となります。

テーマ

ほんなこつ好きバイ！ふくしの仕事 ～ひきだそう内に秘めた情熱を～

目的

私たち、21・老福連が主催する「職員交流集会」は、「豊かな援助実戦と公的福祉制度の確立」をめざし、全国の介護現場で高齢者に向き合い、尊厳ある人生への支援を多様に行い、優れた援助実践を持ち寄り、交流し、全国に発信する場となっています。

熊本地震直後から21老福連より多くの支援をいただき、被災者や職員に大きな勇気と感動を与えました。震災から2年が経過しようとする現在、生活再建にはまだまだ時間がかかる状況にあり、被災者に寄り添った政策が求められます。

今回、熊本で開催されるにことで復興の現状を見ていただきながら、大いに語る場にしましょう。

プログラム

1日目 ● 全体会

会場：森都心プラザホール

12:00～	受付開始
13:00～13:20	歓迎セレモニー
13:20～13:30	開会あいさつ
13:30～14:00	基調報告 21・老福連 事務局長 正森克也氏
14:00～15:30	記念講演Ⅰ 「熊本地震からみた社会保障・社会福祉の課題と展望」 講師：熊本学園大学社会福祉学部 教授 高林秀明氏
15:30～15:40	休憩
15:40～17:00	リレートーク「おるがとこ（私のところ）の職場自慢」
17:00～17:10	2日目説明
17:15～17:45	座長・助言者打合せ

● 交流会

会場：KKRホテル熊本

19:00～21:00	熊本名物をはじめとしたホテルメニューをお楽しみください。 福祉従事者として絆を深めましょう。
-------------	---

2日目 ● 分科会・分散会

会場：大原学園・森都心プラザ会議室

9:00～	受付開始
9:30～16:30	分科会・分散会

3日目 ● 全体会

会場：森都心プラザホール

9:00～	受付開始
9:30～10:00	お楽しみ企画～何があるかは、当日のお楽しみ！～
10:00～11:30	記念講演Ⅱ「介護のやりがい・介護職の未来」 講師：日本介護福祉士会 会長 石本淳也氏
11:30～12:00	閉会・次回開催地挨拶

〈基調報告〉 11月24日（土）13：30～14：00
21・老福連 事務局長 正森 克也氏

21・老福連は介護保険法が成立した翌年に、全国の施設長36名有志が呼びかけ、介護保険制度が施行された翌年2001年3月に結成総会を開きました。介護保険制度施行から18年、「社会福祉」のあり方を21・老福連の活動の経緯をふりかえりながら、職員研究交流集会の基調報告を行います。

〈記念講演Ⅰ〉 11月24日（土）14:00～15：30
「熊本地震からみた社会保障・社会福祉の課題と展望」
講師：熊本学園大学社会福祉学部 教授 高林秀明氏

熊本地震から2年が経ちました。建物や道路などは復興してきていますが、住民の暮らしに目を向けると生活再建に支援が必要な状況があります。

住み慣れた地域から離れての避難生活から体調を悪化させた人、コミュニティが分断され孤独化していく人など課題が多く出てきています。これらは災害前の地域のかかえる課題の現れでもあります。

演者は、地域福祉の観点から被災者支援を行ってきています。その経験から震災を通じて見えてくる日本の社会保障・社会福祉の課題をお話しします。



〈リレートーク〉 11月24日（土）15：40～17：00
「おるがとこ（私のところ）の職場自慢」

明日の分科会レベル（まとめるものではない）ではないが、所属する事業所、部門で「自慢できる。自慢したい。」話し、行事、取り組みを紹介しあって、「内に秘めた情熱」を全国に発信しましょう!!

〈記念講演Ⅱ〉 11月26日（月）10：00～11：30
「介護のやりがい・介護職の未来」
講師：日本介護福祉士会 会長 石本淳也氏

現場の介護福祉士から日本介護福祉士会会長に就任。国に対して介護現場の声を届けることを念頭に活動されています。その経験から介護を必要としている人々（国民）を中心にした介護が求められています。それを行うために介護職員に求められていることを一緒に考え、未来を語りましょう。介護のやる気スイッチが入る講演になるでしょう。

